



キーワード: 文化財 博物館 現地保存 景観文化財 エコミュージアム 野外博物館 史跡 町並み保存

このリストに掲載されている資料は、**人文科学図書館 KULiPコーナー**に配架してあります。

※一部学内他館のみで所蔵しているものがあります。


[ ]内の英数字をOPACに入力すると、該当資料のみを検索できます。


## 文化財としての景観


- [都市の文化と景観 / 採掘・製造、流通・往来及び居住に関連する文化的景観の保護に関する調査研究会編 同成社, 2010.](#) 
- 文化的景観は近代化のなかで残されてきた景観の保護を目的としています。当初、農林水産関係から始まりましたが、都市や産業遺産に関わる景観も、保護の視野に入れられています。
- [ BB0190924X ]
- [日本の文化的景観 : 農林水産業に関連する文化的景観の保護に関する調査研究報告書 / 文化庁文化財部記念物課監修 同成社, 2005.](#) 
- 文化的景観は近代化のなかで残されてきた景観の保護を目的としています。特に変化の著しい農林水産業を中心に、法改正にあたってまとめられた調査報告。
- [ BA73493241 ]
- [異人館のあるまち神戸 : 北野・山本地区伝統的建造物群調査報告 / 奈良国立文化財研究所, 神戸市教育委員会編 神戸市, 1982.](#) 
- 神戸の異人館は、伝統的建造物群保存地区という文化財でもあります。本書は選定に至る基本事項をまとめた報告書です。
- [ BA39515181 ]
- [景観法と景観まちづくり / 日本建築学会編 学芸出版社, 2005.](#) 
- 景観法の制定を受けて、自治体などが取り組む「まちづくり」について、課題と各地の事例をまとめています。建築の視点が主ですが、文化的景観は景観法にもよっており、参照すべき所があります。
- ※自然科学系図書館で所蔵
- [ BA72093725 ]
- [歴史まちづくり法ハンドブック / 歴史まちづくり法研究会編集 ぎょうせい, 2009.](#) 
- 歴史まちづくり、という「まちづくり」に歴史文化を取り込んだ取り組みを国が支援するようになりました。法制度を紹介し、各地の事例を引用しながらどう活用したらいいかを述べているハンドブックです。
- ※自然科学系図書館で所蔵
- [ BA91844723 ]
- [重要文化的景観への道 : エコ・サイトミュージアム田染荘 / 海老澤衷, 服部英雄, 飯沼賢司編 勉誠出版, 2012.](#) 
- 大分県豊後高田市の田染荘は、平安から中世の荘園として知られます。田染荘の歴史的、文化的意義を多方面から探り、文化的景観の姿を明らかにしています。
- [ BB09378544 ]

- [ヴォーリズ六甲山荘物語 / 清水彬久\[ほか\]編 アメニティ2000協会, 2012.](#)  [ BB21973139 ]  
 阪神間にはいくつもの洋風建築が残されています。ヴォーリズが建てたことで知られる六甲山荘もその一つです。近代にレジャーの地として発見された六甲を代表する山荘の様子と保存の経緯等を紹介。
- [異人館のある町並み北野・山本 / 神戸市教育委員会事務局社会教育部文化財課編 神戸市教育委員会事務局社会教育部文化財課, 2000.](#)  [ BA48215178 ]  
 神戸の異人館は港で働く外国人の町として形成、発達してきました。観光地で知られる町並みがどのように守られてきたのか。戦後の保存活動をまとめたガイドブック。
- [異人館のあるまち神戸：北野・山本地区伝統的建造物群調査概要 / 奈良国立文化財研究所, 神戸市編 神戸市教育委員会, 1976.](#)  [ BA77742519 ]  
 神戸の異人館は、伝統的建造物群保存地区という文化財でもあります。本書は選定に至る報告書の概要版です。
- [異人館復興：神戸市伝統的建造物修復記録 / 神戸市教育委員会編【住まいの図書館出版局】住まいの図書館出版局, 1998.](#)  [ BA34066546 ]  
 神戸市の伝統的建造物群保存地区として選定されている、北野の異人館群。1995年の震災で大きな被害を受けた建物と町の復興過程を記録しています。
- [真壁の町並み：伝統的建造物群保存対策調査報告書 / 河東義之, 藤川昌樹編集 桜川市教育委員会, 2006.](#)  [ BA78105474 ]  
 伝統的建造物群保存地区の事例は全国に多数あります。茨城県の真壁に残る近世近代の町並み保存の報告書。真壁は2011年の東日本大震災で被災し復興途上にあります。
- [棚田保全の歩み：文化的景観と棚田オーナー制度 / 中島峰広著 古今書院, 2015.](#)  [ BB18190927 ]  
 日本の文化的景観の代表格に棚田があります。斜面に広がる階段状の棚田の多くは、農村部で存続の危機にあります。棚田保全の取り組みを紹介、検討しています。  
 ※自然科学系図書館で所蔵
- [棚田の自然景観と文化景観 / 春山成子編著 農林統計協会, 2004.](#)  [ BA68437310 ]  
 文化的景観に選定される例も多い棚田。その棚田を文化、自然の各方面から掘り下げ、棚田を守り伝える意義を追究しています。  
 ※総合・国際文化学図書館で所蔵
- [水と世界遺産：景観・環境・暮らしをめぐる / 秋道智彌編 小学館, 2007.](#)  [ BA81655837 ]  
 水をキーワードに、世界遺産が抱える自然保護、観光、住民とのあつれきといった課題を取りあげ、世界遺産と環境や暮らしとの関わりを見つめています。  
 ※総合・国際文化学図書館で所蔵


- [文化的景観を評価する：世界遺産富山県五箇山合掌造り集落の事例 / 垣内恵美子著 水曜社, 2012.](#)    
『文化財の価値を評価する』(下記「地域振興と文化財活用」掲載)に続き、文化的景観について、観光や地域振興との関わりから評価方法を検討しています。   
 [ BB10576454 ]
- [中国の歴史都市：これからの景観保存と町並みの再生へ / 大西國太郎, 朱自煊編；井上直美監訳 鹿島出版会, 2001.](#)    
日中共同調査により、中国の歴史都市について、都市の日常生活から景観保存や町並みの修復までを詳しく知ることができます。   
 ※社会科学系図書館で所蔵 [ BA52550915 ]
- [歴史的景観とまちづくり / 西山卯三著 都市文化社, 1990.](#)    
歴史的景観を文化財と捉える立場から、日本各地の歴史的な町並みや建造物の保存活用例をたどり、成功・失敗例からまちづくりのあり方を問いかけています。   
 ※人間科学図書館で所蔵 [ BN04927016 ]
- [風水害と観光客の増大による世界遺産の劣化と保全：紀伊山地の霊場と参詣道を事例として / 山本晴彦編著 農林統計出版, 2016.](#)    
世界遺産、紀伊山地の霊場と参詣道で実際に生じている問題から出発し、災害あるいは観光地化によって文化財が損傷する事例を丹念に取り上げている。登録された遺産が指定解除される例も実際にあり、指定後の活用と保全の取り組みの重要性がよく分かる。   
 [ BB20801579 ]
- [奈良世界遺産と住民運動 / 石部正志, 杉田義, 浜田博生著 新日本出版社, 2000.](#)    
世界遺産である奈良は同時に、奈良県の一大都市として生活や観光開発の波にさらされ続けています。奈良の自然と文化を守る活動と意義を、住民たちの取り組みから考察しています。   
 ※総合・国際文化学図書館で所蔵 [ BA47481143 ]
- [世界遺産の地域価値創造戦略：地域デザインのコンテキスト転換 / 地域デザイン学会編集；原田保, 浅野清彦, 庄司真人編著 芙蓉書房出版, 2014.](#)    
世界遺産を地域振興に活用するための戦略やデザインを日本の遺産12件を取り上げて分析。地域ビジネスの視点で文化資源の活用を提言しています。   
 ※社会科学系図書館で所蔵 [ BB15819757 ]
- [唐招提寺の歴史と景観に関する調査研究 / 奈良文化財研究所著作 奈良文化財研究所, 2006.](#)    
奈良・唐招提寺の復元のため、寺院の歴史や景観がどう形成されてきたかを調査した研究報告書。   
 [ BA86988462 ]
- [今井の町並み / 渡辺定夫編著 同朋舎出版, 1994.](#)    
中世末の町並みが残る、橿原市今井町。今井の町並保存の流れをふりかえると同時に、広く日本の町並み保存について考える内容となっています。   
 [ BN10945384 ]


- [秩父地域まるごと博物館構想シンポジウム報告集 野外調査研究所, 2008.](#)   
最近ジオパーク、エコミュージアムが日本でも取り入れられている。本書は、埼玉県秩父地域でエコミュージアムの活動を続けている関係者が集ったシンポジウムの記録です。  
[ BB09266201 ]


- [歴史のなかの上ヶ原：西宮市上ヶ原、古墳から震災まで / 中村直人著 関西学院大学出版会, 2016.](#)   
※社会科学系図書館震災文庫で所蔵 [ BB22461835 ]


- [旧グッゲンハイム邸物語：未来に生きる建築と、小さな町の豊かな暮らし / 森本アリ著 ぴあ関西支社, 2017.](#)   
※社会科学系図書館震災文庫で所蔵 [ BB23418434 ]


## 建造物・産業遺産

- [産業遺産の記録 / J-heritage著；ワンダーJapan編 三オブックス, 2012.](#)   
日本の近代化に関わって来た建造物が、次々と姿を消しています。まだ利用出来たのでは、との思いから、全国に散在する約40の産業遺産に取材しその魅力を紹介しています。  
[ BB10953639 ]

- [建築遺産の保存その歴史と現在 / ユッカ・ヨキレット著；秋枝ユミイザベル訳【アルヒーフ】アルヒーフ, 2005.](#)   
歴史的な建造物が、地域社会によってどのように扱われ、破壊や保存の経緯をたどって来たのか。ヨーロッパを例に、建築遺産の変遷を歴史的にたどる。  
[ BA73020192 ]

- [日本全国産業博物館めぐり：地域の感性を伝える場所 / 武田竜弥編著 PHP研究所, 2008.](#)   
産業に関する資料を系統的に収集・保存・展示する、企業等の博物館を取り上げ、産業史や企業史とともに紹介しています。  
[ BA85789595 ]

- [都市遺産の保存研究 / 宮本雅明著 中央公論美術出版, 2012.](#)   
建築史学の立場から、日本の都市遺産の保存について考察する著者の遺作。城下町、街道、商工、港湾など23地域の都市遺産を歴史的、空間的、景観的特性を通して読み解きます。  
※自然科学系図書館で所蔵 [ BB10426972 ]

- [芦屋の和洋館よとわに：阪神間モダニズムの興亡と継承 / 福嶋忠嗣著；芦屋洋館建築研究会編 濤標, 2015.](#)   
住宅地で知られる芦屋には、近代の趣ある和洋館がかつて沢山ありました。消えゆく建物を惜しみ、その建築を記録しています。  
[ BB19590159 ]

- [産業化の歴史と景観 / 木元富夫著 晃洋書房, 2004.](#)  
欧米と日本の産業化のプロセスを概観したあと各地に産業遺産を訪ね、歴史的景観の中でその文化的意義を考察。産業考古学が発祥した欧米と対比させて日本の産業遺産をみるのに適しています。  
※社会科学系図書館で所蔵 [ BA69316832 ]
- [日本の産業遺産：産業考古学研究 / 山崎俊雄, 前田清志編 玉川大学出版部, 2000.](#)  
産業遺産の調査研究と保存活動を行っている、産業考古学会の記念論文集。産業革命以降の技術史を回顧しながら、技術史と産業考古学の発達を考察している。1986年刊の新装版。  
[ BA49407028 ]
- [日本の産業遺産：産業考古学研究 / 山崎俊雄, 前田清志編 玉川大学出版部, 1986.](#)  
上記コメントの1986年刊の図書  
※総合・国際文化学図書館で所蔵 [ BN00793122 ]
- [モダニズムの記憶：建築でたどる北摂の近代 / 池田市立歴史民俗資料館編集 池田市立歴史民俗資料館, 2014.](#)  
阪神間モダニズムとは何か。池田市など北摂地域の近代建築を紹介しながら、戦前の阪神間の社会文化的特徴を考えます。  
[ BB17360839 ]
- [発掘遺構から読み解く古代建築 / 国立文化財機構奈良文化財研究所編集 クバプロ, 2016.](#)  
建築史学の研究者が、発掘現場へ入り込み、平城京の朱雀門や大極殿の復元へむけて、調査・検証した過程を解説。  
※自然科学系図書館で所蔵 [ BB21272677 ]
- [ル・コルビュジェは生きている：保存、再生そして世界遺産へ / 南明日香著 王国社, 2011.](#)  
世界遺産に登録されたコルビュジェの現代建築。建築を歴史の証人ととらえ、保存再生へと取り組むフランスの活動を紹介する。  
※自然科学系図書館で所蔵 [ BB06218552 ]
- [古建築を復元する：過去と現在の架け橋 / 海野聡著 吉川弘文館, 2017.](#)  
[ BB23072828 ]



## 史跡・遺跡・自然保護

- [文化財政策概論：文化遺産保護の新たな展開に向けて / 川村恒明監修・著：根木昭, 和田勝彦編著 東海大学出版会, 2002.](#) 
- 国、地方公共団体を通じた文化財政策そのものが今日、保存と活用の両面において新たな理念、枠組みを再構築する必要に迫られています。本書は主に政策面から、「文化財保護」の実態を構造的に分析、今後の課題等を検討し、学問体系としての「文化財政策論」の確立を図っています。
- [ BA58881857 ]
- [近代古墳保存行政の研究 / 尾谷雅比古著 思文閣出版, 2014.](#) 
- 近代日本の文化財保存行政について、古墳や陵墓を行政がどのように取り扱ってきたかを明らかにする。近代天皇制など国家の理念や施策を背景に進められてきた文化財行政の歴史の変遷をあとづける。
- [ BB15266771 ]
- [陵墓と文化財の近代 / 高木博志著 山川出版社, 2010.](#) 
- 古墳は天皇制との関わりで一部が陵墓に指定され、一般の文化財保護と切り離されてきた。文化財が近代にどのように取り扱われてきたか、という歴史がそこにあります。なお天皇陵については近年、『「陵墓」を考える：陵墓公開運動の30年』、『天皇陵の解明—閉ざされた「陵墓」古墳』新泉社、などの蓄積があります。
- [ BB00985548 ]
- [「陵墓」を考える：陵墓公開運動の30年 / 「陵墓限定公開」30周年記念シンポジウム実行委員会編 新泉社, 2012.](#) 
- 上記コメント内図書
- ※人文科学図書館 開架室 [ BB09295130 ]
- [近代日本の史蹟保存事業とアカデミズム / 齋藤智志著 法政大学出版局, 2015.](#) 
- 近代化の過程で、文化財等がどう認識され、顕彰されてきたのか。歴史学や考古学の発展が、国家ならびに地域レベルでナショナリズム発揚やアイデンティティ形成に寄与した実態を明らかにし、同時に史蹟保存運動の政治的・文化的・学術的意味を問うています。
- [ BB18126826 ]
- [遺跡をさぐり、しらべ、いかす：奈文研六〇年の軌跡と展望 / 国立文化財機構奈良文化財研究所編 クバプロ, 2013.](#) 
- 奈良文化財研究所の60年の調査研究成果を紹介する講演会記録。遺跡を発掘するだけでなく、いかに歴史を明らかにし、後世に伝えていくか、という課題への取り組みを示します。
- [ BB13729245 ]
- [遺跡保護行政とその担い手 / 須田英一著 同成社, 2014.](#) 
- 近現代において遺跡保護に携わった人々をとりあげ、地域社会や文化財政策の歴史と絡めて紹介し、遺跡保護の有り様について考えます。
- [ BB16917230 ]

- [失われた北川湿地：なぜ奇跡の谷戸は埋められたのか？ / 三浦・三戸自然環境保全連絡会編 サイエнтиスト社, 2015.](#)   
昆虫や植物の希少種が多く存在した、神奈川県最大規模の湿地が所有者により埋め立てられた際の、中止を求めた活動の記録。環境破壊反対の単なる主張では無く、自然保護のエコパーク構想をも提示しています。  
[ BB20195887 ]
- [遺跡保護の制度と行政 / 和田勝彦著 同成社, 2015.](#)   
文化庁で行政実務に携わった著者が、遺跡保護行政の歴史と制度、法解釈を詳しく解説しています。各種関連統計・委員会資料、法令、判例等も収録し、実務にも役立つ書。  
[ BB20229297 ]
- [ナチスと自然保護：景観美・アウトバーン・森林と狩猟 / フランク・ユケッター著；和田佐規子訳 築地書館, 2015.](#)   
工業化と都市化が急速に進んだドイツで、自然の荒廃に立ち向かった人びとは、ヨーロッパで先進・画期的な法律とされる帝国自然保護法を勝ち取ります。ドイツ自然保護思想・運動のルーツをたねんに辿り、ナチス時代の自然保護の実像を明らかにしています。  
※総合・国際文化学図書館、社会科学系図書館で所蔵 [ BB1913830X ]
- [歴史\(れきし\)のなかの天皇陵\(てんのうりょう\) / 高木博志, 山田邦和編 思文閣出版, 2010.](#)   
天皇陵がどのように比定され取り扱われてきたか、歴史学の立場から考察しています。  
※総合・国際文化学図書館、社会科学系図書館で所蔵 [ BB03671284 ]
- [よみがえれ和歌の浦：景観保全訴訟全記録 / 和歌の浦景観保全訴訟の裁判記録を刊行する会編 東方出版, 1996.](#)   
万葉集以来の美しい景観で知られる、和歌の浦の景観保全を求めた、住民訴訟の全記録。歴史的景観権とは何かを初めて問いかけ、景観権に対する理解を広げた本書は、市民目線での文化財保存の良き参考書です。  
[ BN1601419X ]
- [自然保護の法と戦略 / 山村恒年著【第2版】有斐閣, 1994.](#)   
失われてゆく自然を引き継ぐために、私たちはどうすべきか。最近の国際動向もふまえ、自然と法と人間のかかわり方を説き、自然保護運動の取組みについて考えます。  
[ BN11021471 ]
- [アメリカの環境主義：環境思想の歴史学的アンソロジー / R.F.ナッシュ編著；栗栖聡, 藤川賢, 川島耕司共訳 同友館, 2004.](#)   
アメリカにおける環境保護運動の歴史をひもときながら、現代の環境主義思想へと展開したかを説いています。自然保護思想などの考えを一望できる書。  
[ BA68000582 ]

- [城と石垣：その保存と活用 / 峰岸純夫, 入間田宣夫編 高志書院, 2003.](#)  
史跡等の代表格とも言えるお城と石垣。中世史研究者であり、城郭保存にも長年取り組んできた2人が紹介する、城・石垣の上手な活用と、保存の仕方。  
[ BA62318352 ]
- [遺跡保存の事典 / 文化財保存全国協議会編 三省堂, 1990.](#)  
遺跡保存は日本でどのように取り組まれてきたのか。文化財保存運動についてまとめた初の事典。  
※総合・国際文化学図書館で所蔵 [ BN04992506 ]
- [遺跡が消える：研究と保存運動の現場から / 歴史学研究会編集 青木書店, 1991.](#)  
遺跡が開発によって次々と消えていく。保存運動と研究が一体となった現場の取り組みをまとめる。  
※総合・国際文化学図書館で所蔵 [ BN06822336 ]
- [文化遺産の危機と保存運動 / 文化財保存全国協議会編集 青木書店, 1971.](#)  
遺跡など文化遺産が、高度経済成長の陰で破壊されていく現状を訴える。  
※人間科学図書館で所蔵 [ BN08101619 ]
- [文化遺産の保存と国際協力 / 河野靖著, 1995.](#)  
国際社会が民族や宗教、開発や環境という課題の中で育んだ、ユネスコの保存理念を、アジアと欧米の文化観の相違などを交えてまとめる。  
※自然科学系図書館で所蔵 [ BN12723033 ]
- [文化遺産の保存と環境 / 石澤良昭編 朝倉書店, 1995.](#)  
文化遺産を具体的にどう保存し、周辺の環境や住民生活とすり合わせていくのか。アンコールの事例報告。  
[ BN13522194 ]
- [煩悶する若き考古技師：高度経済成長期・埋蔵文化財行政の苦悩と池上曽根遺跡—ウラの遺跡保存運動 / 秋山浩三, 井藤徹, 池上曽根遺跡史研究会編著 京都三星出版, 2007.](#)  
大阪平野の弥生時代遺跡として著名な池上曽根遺跡。いまでこそ史跡として保存整備、公開されているが、高度経済成長期に発見された遺跡の保存には、文化財行政としても数々の困難があった。保存までの過程を記録する。  
※総合・国際文化学図書館で所蔵 [ BA83715601 ]
- [吉野ヶ里：遺跡はこうして残った / 山崎義次著 文芸社, 2016.](#)  
地域にとって貴重な遺跡が、ある日、跡形もなく無くなっている時がある。全国に有名な吉野ヶ里遺跡も開発による消滅の危機が幾度もあった。保存に尽力する地元市民の取り組みの記録。  
[ BB22114241 ]



- [日本とフランスの遺跡保護：考古学と法・行政・市民運動 / 稲田孝司著 岩波書店, 2014.](#)   
日本とフランスの考古学事情を、法律、行政、市民活動について対比的に見ながら、遺跡保護のあり方を考察する。  
[ BB15584303 ]
- [グローバル/ローカル：文化遺産 / 石澤良昭, 丸井雅子共編【Sophia University Press上智大学出版】Sophia University Press上智大学出版, 2010.](#)   
国際社会と国家、地域のはざまで、アンコール遺跡は何を訴えているのか。文化遺産保存とアイデンティティ、パブリックの問題等々を検討する。  
※社会科学系図書館で所蔵 [ BB02582134 ]
- [文化遺産と現代 / 土生田純之編, 2009.](#)   
歴史的事実の保存、遺跡や建造物の活用事例、地域市や市民社会との関係など、社会学、考古学、歴史学や建築等の立場から、現代における文化遺産のあり方を検証する。  
[ BA90211288 ]
- [世界遺産：ユネスコ事務局長は訴える / 松浦晃一郎著, 2008.](#)   
世界遺産をどのように守れば良いのか。ユネスコの現場体験から語る。  
※総合・国際文化学図書館で所蔵 [ BA86474705 ]
- [世界遺産が消えてゆく / 中村俊介著 千倉書房, 2006.](#)   
国内外の文化財保護の現場取材した経験から、文化遺産の重要性とは何か、世界遺産ブームや文化財保護政策の問題点を指摘。  
※海事科学分館で所蔵 [ BA79788190 ]
- [世界遺産学を学ぶ人のために / 奈良大学文学部世界遺産を考える会編 世界思想社, 2000.](#)   
世界遺産を学問として総合的に調査・研究・保存する手法を探ります。  
※総合・国際文化学図書館で所蔵 [ BA48779399 ]
- [水と世界遺産：景観・環境・暮らしをめぐる / 秋道智彌編 小学館, 2007.](#)   
水環境を軸に、日本・アジアの文化遺産、自然遺産と、地域住民の暮らしとの共生をどう実現すべきかを考察します。  
※総合・国際文化学図書館で所蔵 [ BA81655837 ]
- [世界の野外博物館：環境との共生をめざして / 杉本尚次著 学芸出版社, 2000.](#)   
[ BA46134133 ]

[ランドスケープ制度論考：景観法、歴史まちづくり法、都市緑地法等都市におけるランドスケープ関連法制度に関する考察 / 舟引敏明著 デザインエッグ, 2015.](#)



[ BB2119224X ]

[水の中からよみがえる歴史：水中考古学最前線：文化交流展特別展示 / 九州国立博物館編 九州国立博物館, 2017.](#)



[ BB24584097 ]

## 地域振興と文化財活用

[地域コミュニティ再生とエコミュージアム / 深見聡著 青山社, 2007.](#)

協働社会のまちづくりを、地域コミュニティ論やエコミュージアムという仕組みに立脚して論じています。生涯学習活動の具体事例をとおして、地域住民が地域を見つめ直すこと、またNPOが果たす役割と課題を検討しています。



[ BA82799151 ]

[地域おこしと文化財 / 笹本正治著 ほおずき書籍, 2004.](#)

文化財を地域おこしにどう役立てるかを、著者のフィールドである長野の博物館活動、まちづくりの事例から考察しています。



[ BA69152010 ]

[“まち”と“ミュージアム”の文化が結ぶ幸せな人たち：博学社連携フォーラム・博学社連携シンポジウム報告書 / 「京都文化博物館学習普及外部連携室編集」京都府京都文化博物館, 2015.](#)

博物館と地域が連携した活動はどうあるべきか。京都の様々な事例から考える報告集。町づくり、町並み保存などに関わる例も豊富です。



[ BB18438658 ]

[文化財の価値を評価する：景観・観光・まちづくり / 垣内恵美子編著；岩本博幸 \[ほか\] 著 水曜社, 2011.](#)

文化財を継続的に維持、保存させるには、地域での便益の種類や受益者を特定し、適切で持続的なシステムを構築する必要がある。観光や地域振興との関わりから、文化財の価値を評価する方法を探っています。



※総合・国際文化学図書館、人間科学図書館で所蔵 [ BB07007235 ]

[歴史ある建物の活かし方：全国各地119の活用事例ガイド / 清水真一 \[ほか\] 編 学芸出版社, 1999.](#)

建造物の活用例を継続、転用、大規模再開発、地域的活用などに分け、見開き一項目で紹介。保存活用の基本的な考え方もまとめる。



※自然科学系図書館で所蔵 [ BA42857139 ]

- [都市保全計画：歴史・文化・自然を活かしたまちづくり / 西村幸夫著 東京大学出版会, 2004.](#) 
- 都市の保全を、歴史的環境の保全という観点から検討。歴史、制度、技法、実践例までを扱い、諸外国の事例も紹介しています。
- ※総合・国際文化学図書館 他で所蔵 [ BA68780663 ]
- [歴史都市の破壊と保全・再生：世界のメトロポリスに見る景観保全のまちづくり / アンソニー・M・タン著；世界都市保全研究会訳, 2006.](#) 
- ニューヨークで景観の保存に携わった著者が、世界のメトロポリスを取材し、歴史の積み重ねられてきた都市文化財の破壊と再生を明らかにしています。
- ※総合・国際文化学図書館、自然科学系図書館で所蔵 [ BA77670123 ]
- [未来の景を育てる挑戦：地域づくりと文化的景観の保全 / 日本建築学会編 技報堂出版, 2011.](#) 
- 文化的景観の保護と、風景の維持継承、住民生活のバランスをどうとるべきか。国内外の事例を紹介し、保全活動の課題と地域づくりへの論点をまとめています。
- ※総合・国際文化学図書館で所蔵 [ BB06718329 ]
- [景観形成と地域コミュニティ：地域資本を増やす景観政策 / 鳥越皓之, 家中茂, 藤村美穂著, 2009.](#) 
- 地方の立場から、地域の暮らしと個性を生かした景観形成のありかたを各地の実践例から考えています。
- ※社会科学系図書館で所蔵 [ BA8909194X ]
- [文化・景観・ツーリズム：イタリア観光再生計画の現在 / ジョヴァンナ・メランドリ著；八木真紀子訳 シーライトパブリッシング, 2007.](#) 
- ブローディ政権で大臣として働く筆者が、文化・景観・ツーリズムのイタリアンモデルを提示しています。イタリアに関してはほかに『にぎわいを呼ぶイタリアのまちづくり：歴史的景観の再生と商業政策』なども。
- ※総合・国際文化学図書館で所蔵 [ BA85213921 ]
- [にぎわいを呼ぶイタリアのまちづくり：歴史的景観の再生と商業政策 / 宗田好史著 学芸出版社, 2000.](#) 
- 上記コメント内図書
- ※自然科学系図書館で所蔵 [ BA45342496 ]
- [震災後の地域文化と被災者の民俗誌：フィールド災害人文学の構築 / 高倉浩樹, 山口睦編 新泉社, 2018.](#) 
- [ BB25509574 ]
- [岩泉・海と小本：東日本大震災を経て、ふるさつを見る・知る・探るビジュアル史料 / 岩手県立大学総合政策学部編 イー・ピックス, 2014.](#) 
- [ BB17254478 ]